

腫瘍医学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Ikeda H: Adoptive therapy with TCR gene-modified T cells for hematological malignancies and solid tumors. The Japanese journal of clinical hematology 129(3): 1278-1294, 2019 (IF:2.183)
2. Kakimoto T, Matsumine A, Kageyama S, Asanuma K, Matsubara T, Nakamura T, Iino T, Ikeda H, Shiku H, Sudo A: Immunohistochemical expression and clinicopathological assessment of the cancer testis antigens NY-ESO-1 and MAGE-A4 in high-grade soft-tissue sarcoma. Oncology Letters 17(4): 3937-3943, 2019 (IF:1.871)
3. Muraoka D, Seo N, Hayashi T, Tahara Y, Fujii K, Tawara I, Miyahara Y, Okamori K, Yagita H, Imoto S, Yamaguchi R, Komura M, Miyano S, Goto M, Sawada SI, Asai A, Ikeda H, Akiyoshi K, Harada N, Shiku H: Antigen delivery targeted to tumor-associated macrophages overcomes tumor immune resistance. Journal of clinical investigation 129(3): 1278-1294, 2019 (IF:12.282)
4. Koseki T, Suehiro N, Masuda Y, Miyoshi N, Muraoka D, Ogo N, Asai A: Discovery of a New STAT3 Inhibitor Acting on the Linker Domain. Biological & Pharmaceutical Bulletin 42(5): 792-800, 2019 (IF:1.54)

B 邦文

B-c

1. 池田 裕明: TCR 遺伝子改変細胞治療. 医学と薬学 76(8): 1115-1122, 2019
2. 池田 裕明: 免疫チェックポイント阻害剤の衝撃と、がん免疫療法のさらなる発展. BIO Clinica 34(1): 12-14, 2019
3. 池田 裕明: T 細胞輸注療法(TIL 療法、TCR 療法). 実験医学 37(15): 157-163, 2019
4. 池田 裕明: がん抗原. がん生物学 76(8): 290-300, 2019
5. 池田 裕明: 感染、免疫、アレルギー 2 免疫異常. 内科学書第 9 版: 31-39, 2019
6. 村岡 大輔: 腫瘍局所マクロファージの抗原提示能誘発による免疫療法抵抗性腫瘍の克服. 医学のあゆみ 271(12,13): 1309-1310, 2019
7. 池田 裕明: 造血器腫瘍および固形腫瘍に対する TCR 遺伝子導入リンパ球輸注療法の開発. 臨床血液 60(6): 716-722, 2019

B-e

1. 村岡 大輔, 池田 裕明: ナノゲル抗原デリバリーシステムを用いた腫瘍局所マクロファージの抗原提示能誘発による免疫療法抵抗性腫瘍の克服, 第 78 回日本癌学会総会プログラム: 127, 2019
2. 藤原 弘, 池田 裕明: 成人 T 細胞白血病に対する新規 HTLV-1 p40Tax 特異的 TCR 遺伝子導入同種 γ/δ -T 細胞輸注療法の開発, 第 78 回日本癌学会総会プログラム: 134, 2019
3. 道津 洋介, 村岡 大輔, 池田 裕明: 低分子化合物による抗原認識能の向上作用の機構解明と大腸癌マウスモデルにおける腫瘍浸潤 T 細胞への影響の解析, 第 78 回日本癌学会総会プログラム: 228, 2019
4. 石原 幹也, 池田 裕明: MAGE-A4, NY-ESO-1 and SAGE expression in tumor samples assessed by RT-PCR, 第 78 回日本癌学会総会プログラム: 229, 2019
5. 池田 裕明: TCR 遺伝子導入 T 細胞を用いたがん免疫細胞治療, 日本輸血細胞治療学会誌: 273, 2019
6. 池田 裕明: 個別化 T 細胞療法の開発, 第 23 回日本がん免疫学会総会プログラム・抄録集: 61, 2019
7. 安井 潔, 村岡 大輔, 池田 裕明: 非自己 T 細胞の利用を可能にする「ステルス T 細胞」を用いたがん免疫療法の開発, 第 23 回日本がん免疫学会総会プログラム・抄録集: 173, 2019
8. 村岡 大輔: 腫瘍局所マクロファージの抗原提示能誘発による難治性腫瘍の克服, 第 23 回日本がん免疫学会総会プログラム・抄録集: 56, 2019
9. 藤原 弘, 池田 裕明: 成人 T 細胞白血病に対する新規 HTLV-1 p40Tax 特異的 TCR 遺伝子導入同種 γ/δ -T 細胞輸注療法の開発, 第 23 回日本がん免疫学会総会プログラム・抄録集: 176, 2019
10. 道津 洋介, 村岡 大輔, 池田 裕明: 低分子化合物による抗原認識能の向上作用の機構解明と大腸癌マウスモデルにおける腫瘍浸潤 T 細胞への影響の解析, 第 23 回日本がん免疫学会総会プログラム・抄録集: 104, 2019

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
4	0	1	7	0	6

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
池田裕明・教授	評議員・学会誌 Cancer Science : Associate Editor	日本癌学会
池田裕明・教授	理事・評議員・学術委員会委員長・第23回総会プログラム委員	日本がん免疫学会
池田裕明・教授	評議員	日本遺伝子治療学会
池田裕明・教授	ネットワーク専門調査員	文部科学省科学技術・学術政策研究センター
池田裕明・教授	アドバイザー	名古屋国際癌治療シンポジウム

競争的研究資金獲得状況

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
池田裕明・教授	文部科学省	代表	基盤研究(B) 難治性腫瘍に対する非自己ステルス細胞を用いた細胞療法の開発
池田裕明・教授	文部科学省	代表	挑戦的研究(萌芽) 消化器腫瘍のネオアンチゲン同定と免疫抑制ネットワーク解除による個別がん免疫療法
池田裕明・教授	文部科学省	分担	基盤研究(C) 遺伝子改変同種リンパ球による移植後再発腫瘍治療モデル開発と安全性基盤の確立
池田裕明・教授	文部科学省	分担	基盤研究(C) 抗原性を消失させた肝細胞シート移植による免疫寛容導入の試み
池田裕明・教授	日本医療研究開発機構	代表	次世代がん医療実用化研究事業 がん細胞の遺伝子変異を認識する腫瘍浸潤リンパ球の TCR レパトアと認識抗原解析に基づく効果予測法の確立と、同定 TCR による革新的な個別がん免疫療法の開発
池田裕明・教授	日本医療研究開発機構	代表	革新的がん医療実用化研究事業 NY-ESO-1 抗原特異的 TCR 遺伝子導入 T リンパ球輸注による同種移植後再発難治性成人 T 細胞白血病リンパ腫を対象とした多施設共同臨床第 I 相医師主導治験
池田裕明・教授	長崎大学	代表	重点研究課題研究費 個別がん医療のトランスレーショナル・リサーチ実践を目指した基盤構築
村岡大輔・准教授	文部科学省	代表	基盤研究(C) 腫瘍局所マクロファージの形質決定分子を標的とした新規治療法の開発
村岡大輔・准教授	文部科学省	分担	基盤研究(B) IDO/TDO 二重阻害に基づく新規がん免疫治療薬の開発に向けた創薬基盤研究
村岡大輔・准教授	長崎大学	代表	研究推進支援経費

			ヘテロ難治性腫瘍における腫瘍細胞間ネットワークの解析と治療法の開発
村岡大輔・准教授	武田科学振興財団	代表	医学研究助成（がん領域（基礎）） 難治性ヘテロ腫瘍モデルを用いた腫瘍間クロストークの解析と新規治療法の開発
安井潔・助教	文部科学省	代表	基盤研究(C) IRF 発現調節とステルス化による有効な抗腫瘍 T 細胞輸注療法の開発
米田晃・客員研究員	文部科学省	代表	若手研究 消化器癌に対する遺伝子改変 T 細胞と多機能ヘルパー T 細胞誘導ワクチン療法の開発
池田裕明・教授	タカラバイオ株式会社		siTCR 技術を用いた、がんに対する T 細胞輸注療法の開発
村岡大輔・准教授	静岡県立大学		創薬探索におけるヒット化合物の薬効評価と機構解析

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
池田裕明・教授	非常勤講師（染色体生物学とそのがん研究への応用）	九州大学
池田裕明・教授	非常勤講師（生化学・大学院特別講義）	島根大学
村岡大輔・准教授	非常勤講師（大学院特別講義）	静岡県立大学

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
池田裕明・教授	電話取材	共同通信社	2019年 5月20日	「T細胞療法の画期性、経済性、日本の制度への対応性など」電話取材をした。
村岡大輔・准教授	研究掲載	読売新聞	2019年 2月12日	「薬が効きにくいがん、増殖抑制」の研究成果が、掲載された。
村岡大輔・准教授	研究掲載	京都新聞	2019年 2月13日	「薬が効きにくいがん、増殖抑制」の研究成果が、掲載された。

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
村岡大輔・准教授	長崎県科学技術奨励賞	長崎県	腫瘍関連マクロファージへの抗原提示能誘導法を基盤とした難治性腫瘍の治療法の開発